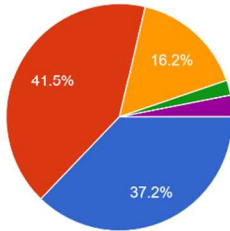
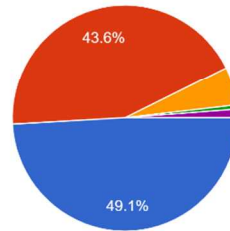


令和5年度保護者アンケート結果(回答率91%)

1 お子さんは、将来の夢や希望をもっている。
328 件の回答

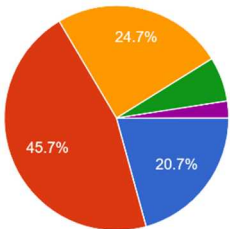


2 お子さんは、学校生活を通して 学力や体力、社会性などを高めている。
328 件の回答

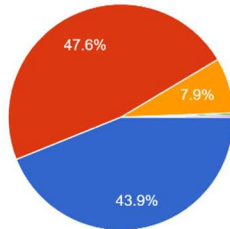


● そう思う
● だいたいそう思う
● あまりそう思わない
● そう思わない
● 分からない・判断できない

3 お子さんは、自己肯定感が高い。
328 件の回答

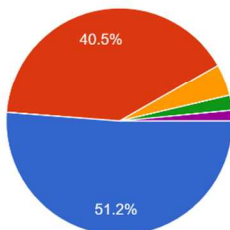


4 お子さんは、思いやりの気持ちが厚い。
328 件の回答

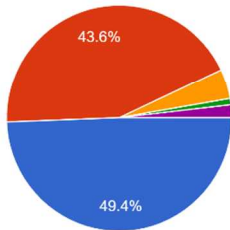


● そう思う
● だいたいそう思う
● あまりそう思わない
● そう思わない
● 分からない・判断できない

5 お子さんは、学校に楽しく通っている。
328 件の回答

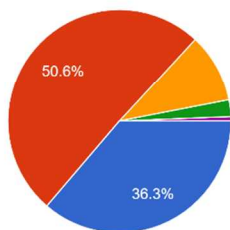


6 お子さんは、友達と仲良く遊んでいる。
328 件の回答

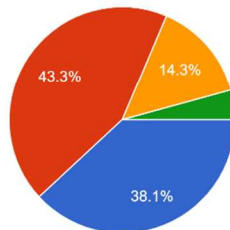


● そう思う
● だいたいそう思う
● あまりそう思わない
● そう思わない
● 分からない・判断できない

7 お子さんは、学習事項を着実に身に付けている。
328 件の回答

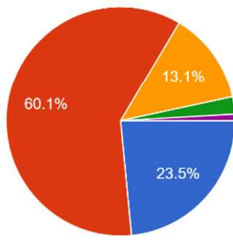


8 お子さんは、宿題や家庭学習にきちんと取り組んでいる。
328 件の回答

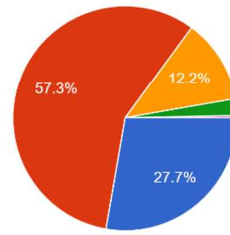


● そう思う
● だいたいそう思う
● あまりそう思わない
● そう思わない
● 分からない・判断できない

9 お子さんは、ご家庭での約束事をしっかりと守っている。
328 件の回答

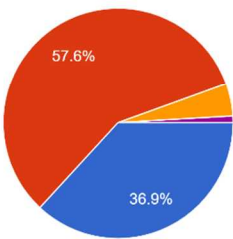


10 お子さんは、あいさつがしっかりとできる。
328 件の回答

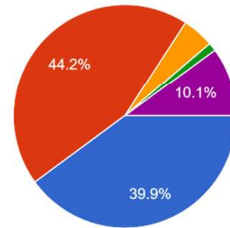


- そう思う
- だいいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない・判断できない

11 お子さんは、社会のルールやマナーを守っている。
328 件の回答

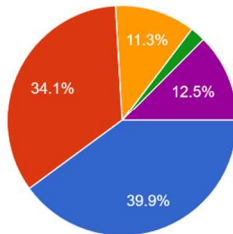


12 教員は、学力向上のためわかりやすい授業に取り組んでいる。
328 件の回答

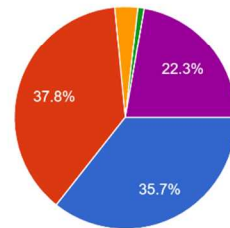


- そう思う
- だいいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない・判断できない

13 教員は、ノートやプリントの文字を丁寧に書くように指導している。
328 件の回答

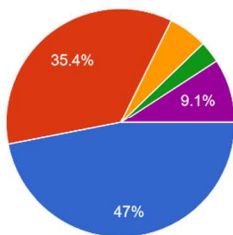


14 教員は、体験活動を取り入れたり、具体物を用いたりした授業を行っている。
328 件の回答

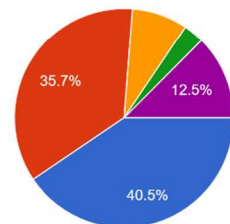


- そう思う
- だいいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない・判断できない

15 教員は、お子さんのよさを見つけ、賞賛したり励ましたりしている。
328 件の回答



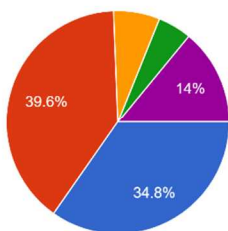
16 教員は、お子さんの個性を理解し、それを尊重した指導を行っている。
328 件の回答



- そう思う
- だいいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない・判断できない

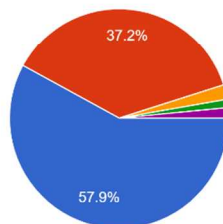
17 教員は、子供たちの不適切な行動には毅然とした指導を行っている。

328 件の回答



18 教員は、来校時や電話の際、適切に対応している。

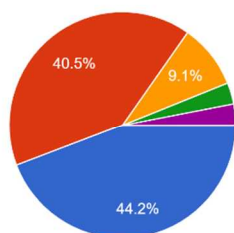
328 件の回答



- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない・判断できない

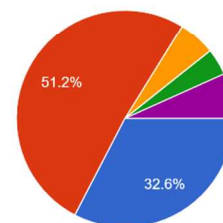
19 教員には、お子さんのことについて連絡や相談がしやすい。

328 件の回答



20 学校は、保護者と協力して教育活動を行おうとしている。

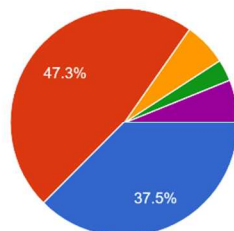
328 件の回答



- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない・判断できない

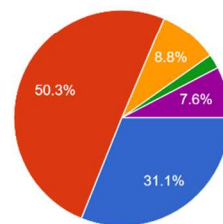
21 学校は、安全・安心な教育環境の創造に十分配慮している。

328 件の回答



22 学校は、教育方針や教育内容を分かりやすく伝えている。

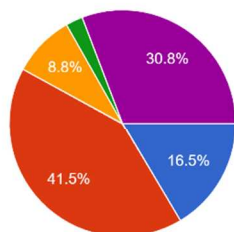
328 件の回答



- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない・判断できない

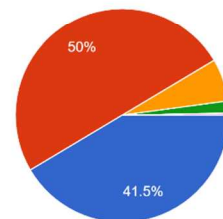
23 学校は、昨年度の学校評価の結果を今年度の教育活動に反映している。

328 件の回答



24 学校だより・学年だよりほか、学校からの...ノートやプリント類には、よく目を通している。

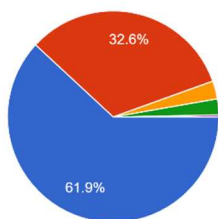
328 件の回答



- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない・判断できない

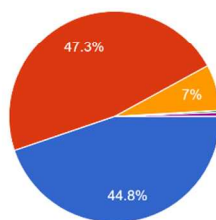
2 5 授業参観や保護者会、学校行事にはできるだけ出席している。

328 件の回答



2 6 学校のできごとや友達のことについて、子供とよく話している。

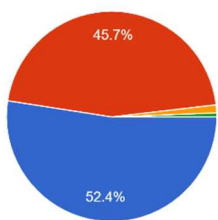
328 件の回答



● そう思う
● だいたいそう思う
● あまりそう思わない
● そう思わない
● 分からない・判断できない

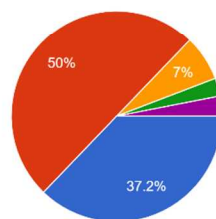
2 7 挨拶や礼儀など、基本的な生活習慣の習得に努めている。

328 件の回答



2 8 トータルとして、大泉西小学校の教育活動には満足している。

328 件の回答



● そう思う
● だいたいそう思う
● あまりそう思わない
● そう思わない
● 分からない・判断できない

<分析> (次ページ参照)

昨年度と比較すると、プラス評価が85%を超えた項目が4つ増え、数値が上がった項目も12増えた。

しかし残念なことに、評価が低い項目の第一位が、3番の「お子さんは自己肯定感が高い。」だった。「そう思わない」と回答された方の人数が一番多いのもこの項目である。子供たちが自分に自信をもてていない、と保護者の方がとらえているという結果になった。連動するように1番の「お子さんは、将来の夢や希望をもっている。」も昨年度より評価が下がっている。

ただ、次ページの表は、「分からない・判断できない」という回答を除いて計算されているため、実際に一番評価が低いと思われるのは、23番「昨年度の学校評価を今年度の教育活動に反映している」である。この項目については「分からない・判断できない」と回答した方が101人おり、昨年度の結果がHPで参照できるようになっていなかったことが原因として挙げられる。

「教員・学校について」の分野の項目は、他の分野より「分からない・判断できない」と回答する方が多く、土曜公開や児童の話だけでは「判断できない」とする保護者の方が多かったのではないかとと思われる。

評価が上がっている項目は、児童の資質に関するものが多く、保護者の方が子供たちの資質や成長を肯定的に捉え、「家庭学習」以外はほぼ「良し」と感じていることがうかがえる。また、最終分野の回答からは、多くの保護者の方が児童や学校に関心をもち、積極的に関わっていると考えていることが分かった。

本アンケートの回答率91%を見ても、保護者の方が学校に関心を寄せてくださっていることが分かる。その期待に応えるべく、評価の低かった項目については、改善を図っていく。

プラス評価の割合(そう思う+だいたいそう思う)÷(全回答数-分からない・判断できない)

アンケート項目		R4	R5	比較
教育目標について		85%以上をピンク		
1	お子さんは、将来の夢や希望をもっている。	86.4	81.1	↓
2	お子さんは、学校生活を通して学力や体力、社会性などを高めている。	85.5	93.8	↑
3	お子さんは、自己肯定感が高い。	71.1	68.1	↓
4	お子さんは、思いやりの気持ちが厚い	81.9	91.7	↑
5	お子さんは、学校に楽しく通っている。	88.6	93.1	↑
6	お子さんは、友達と仲良く遊んでいる。	88.1	94.7	↑
7	お子さんは、学習事項を着実に身に付けている。	78.5	87.4	↑
8	お子さんは、宿題や家庭学習にきちんと取り組んでいる。	88.5	81.4	↓
9	お子さんは、ご家庭の約束事をしっかりと守っている。	71.9	84.3	↑
10	お子さんは、あいさつがしっかりとできる。	76.6	85.3	↑
11	お子さんは、社会のルールやマナーを守っている。	83.3	95.3	↑
教員・学校について				
12	教員は、学力向上のためわかりやすい授業に取り組んでいる。	89.4	93.5	↑
13	教員は、ノートやプリントの文字を丁寧に書くように指導している。	87.1	84.3	↓
14	教員は、体験活動を取り入れたり、具体物を用いたりした授業を行っている。	92.0	94.5	↑
15	教員は、お子さんのよさを見つけ、賞賛したり励ましたりしている。	89.4	90.6	↑
16	教員は、お子さんの個性を理解し、それを尊重した指導を行っている。	91.1	86.8	↓
17	教員は、子供たちの不適切な行動には、毅然とした指導を行っている。	90.9	86.5	↓
18	教員は、来校時や電話の際、適切に対応している。	93.3	96.8	↑
19	教員は、お子さんのことについて連絡や相談がしやすい。	88.6	87.4	↓
20	学校は、保護者と協力して教育活動を行おうとしている。	92.0	89.3	↓
21	学校は、安全・安心な教育環境の創造に十分配慮している。	84.5	89.6	↑
22	学校は教育方針や教育内容を分かりやすく伝えている。	85.3	88.1	↑
23	学校は、昨年度の学校評価の結果を今年度の教育活動に反映している。	83.1	83.7	↑
保護者の皆様について				
24	学校だより・学年だよりほか、学校からの配布物や子供のノートやプリント類にはよく目を通している。	80.1	91.7	↑
25	授業参観や保護者会、学校行事にはできるだけ出席している。	85.0	94.8	↑
26	学校でのできごとや友達のことについて、子供とよく話している。	83.3	92.6	↑
27	挨拶や礼儀など、基本的な生活習慣の習得に努めている。	87.9	98.1	↑
28	トータルとして、大泉西小学校の教育活動には満足している。	87.6	89.9	↑
85%を超えた項目数合計R4 R5 / 去年との比較		18	22	+12

※「分からない・判断できない」を抜いた数で計算しています。

＜自由記述＞全体に関わるものを主に記載しています。

・課外活動などで高成績の賞状などを獲得した際は、規模の大小にこだわらず、学校朝礼などで表彰してあげると、子供達の意欲向上や励みにもなると思います。

⇒全校朝会が月1回のため、朝会での表彰は区や都の主催のもの、学校で応募したものに限り、その他は、賞状をコピーして校長室の前に掲示することで対応しています。

・安心安全ボランティアを実施していただければ参加したい。

⇒当番などの調整をPTAの方をお願いする形で来年度実施できないか検討していく予定です。

・高学年になると男女で身体が大きくなり、担任が2人共男性だと女子の親からは相談しにくい事もあるので、どちらか一人は女性の担任を置いてもらえるようにしてもらいたい。また移動教室などの宿泊行事もあるので配慮してもらえると有難い。

⇒そのようにしたいと考えていますが、学校事情により難しい場合は、今年度同様、付き添いの教員を女性とし、校内では、養護教諭が相談に応じます。

・連絡帳がなくなり、時間割、宿題がタブレットからの連絡となり、掲載されるのが遅いことが気になります。

⇒5時までには載せることを原則とします。

・PTAのお便りの様に、学校の配布物もタブレット等オンラインで確認出来るようになると助かります。子供がお休み、失くした、持って帰ってこない等の理由で確認出来ない事もありますので…。学校のお問い合わせ内容も電話の他、メール等チャット機能(時間決めて)があると働いている方も質問しやすいかと思えます。ご検討宜しくお願い致します。

⇒お返事がいただきたいことがあるときに、学校からシグファイで送ることができるようになりました。発信が保護者様の問い合わせについては、これまで通り、電話でお願いします。

・夏季休業時の水泳の検定の際に、こどもによって、飛びきゆうをしたこや、もっとできるのに受けられなかったこがいたようです。先生によって対応が違ったようなので、統一していただけるといいと思います。校舎内のトイレが古くて、こどもがにおいが気になるようです。簡単ではないこととは思いますが、改善されるといいなと思います。

⇒水泳の検定については、もっと情報の共有を行います。トイレについては、古い東側のトイレが夏休みから改修工事が始まります。

・不審者が多数いるという情報を女の子たちからよく聞くので、引き続き、パトロールの強化をお願いしたいです。特に最近では暗くなるのが早いので、学校からも4:30の音楽が流れたら帰るように伝えて欲しいです。

⇒これまで同様、まずは警察に通報をお願いします。夕焼けチャイムでの帰宅は、学校でも声かけを続けます。

・公開授業を土曜日のみでなく、平日も作って欲しい。また、公開授業の日の時間割など早めに教えて欲しい。公開授業は第二週目なので、月が始まってからのお知らせだと、予定を立てられない場合がある。毎回見に行きたいと仕事を調整しているので、普通の授業の場合はよいが、発表などの時はもっと早く教えて欲しい。

⇒来年度、平日の参観日を設ける予定です。土曜公開の日程は、年度当初にお知らせしますので、予定を空けておいていただくと助かります。内容については、10日前にお知らせしていますが、できるだけ早めにお知らせします。

・子供達、1人1人の良い所を見てあげて、褒める機会を増やして評価してあげて欲しいです。それと同時に、トラブルがあった際は、寄り添う。注意する。を徹底して欲しいと思っています。

⇒褒めることを基本とした、メリハリのある指導を心がけます。

・コロナ前のように、休日開放時の、校庭、図書室の家族一緒の利用はまだまだ厳しいでしょうか。休日の開放は1人だとなかなか行きづらいようで、家族が一緒に行けたら利用しやすいと思いました。

⇒本校の図書室は、現在、わかたけ広場利用者が放課後に利用しています。R6年度から「ねりっこくらぶ」が発足し、R5の夏休みと同様、登録児童は夏休みも広場や図書室を利用できます。一般開放については、再開の予定はあると聞いていますが、具体的な話はまだ進んでおりません。

・教材費の明細のプリント出していただけて有難かったです。

⇒来年度も年度当初に購入予定を出し、学期末ごとに決算報告を出します。

・来年度の行事はコロナ前と同じようにして欲しい。運動会では全学年で全プログラムを。レジャーシートを広げて大声で応援したい。練馬区に伝えるべきかもしれませんが、第二土曜日が登校日なので、国がハッピーマンデー(祝日)を設定して連休を作り経済活動を活発にしようとする政策が無駄になっていると感じます。どうにかならないでしょうか？

⇒恐れ入りますが、運動会については、指導時数の関係もあり、来年度も午前中開催の予定です。運動会後の保護者アンケートには、体育館を開放し、場所取りをせずに済む午前中開催はよかったという意見も多く寄せられていました。

・教員の皆さんが共通項として、後ろ向きで否定的な言葉ではなく、子供達をできるだけ前向きにさせるようなプラスな言葉を意識的に遣って欲しいと思います。

⇒そのように心がけます。

・担任の先生はとてもよくしてくださる。しかし授業の妨げとなっている児童に対して時間をかけ過ぎている。学校としての対応には疑問。他の児童の学ぶ権利が損なわれていることを重く受け止めてもらいたい。(後略)

⇒担任一人では対応が難しい場合には、支援員を配置することになっていますが、基本的に1年生を支援するため、他の学年は担任が対応するケースが多くなります。緊急時には、内線で連絡が来て、その時間に職員室にいる教員や管理職が対応しています。

・提出期限のあるプリントや個人面談の予定表など大切な内容のものは、子供を経由せずメールで送付するなどの対応をしてほしいです。

⇒2月よりシグファイが導入されるので、できるだけ添付ファイルで送る予定です。

・放課後の道路遊びをしないよう学校として指導をしてほしい。家庭への直接の指導を含め

⇒継続して声かけをしていきます。

・不審者情報があった際、「同じ方向の児童同士で帰りましょう」という指導があったようですが、出来れば、同時刻で下校する他学年も含め、地区班でしっかり固まって帰宅してもらえると、もう少し安心かと思います。

⇒適切な方法を検討します。

・オンライン体制がまだ不十分かと思います。以前、保護者会にオンライン開催ありとご案内ありましたが、保護者会の時間になっても何もみられず、結局参加できませんでした。また、子どもたちのオンライン授業に関しても、先生の声もよく聞こえず、黒板も見えず、果たしてオンラインで参加することに意義があるのか疑問です。

⇒保護者会がどのクラスルームで中継されているかについて、何件か問い合わせの電話をいただきました。また、オンライン授業中継のタブレットの置き場所については、改善させていただいているところです。

・ランドセルが毎日重すぎる。タブレットを毎日持ち帰ることに何らかの変更をしてほしい。

⇒タブレットを持ち帰る代わりに、教科書やノートを学校で預かるようにしています。連絡帳がわりに使用していること、充電が必要なこともあり、持ち帰らせています。1年生については、必要なときに持ってきてもらうようにしていました。学校での使用頻度は今後も高いので、タブレット以外の荷物をできるだけ減らすよう工夫します。

・見えないところでの、いじめを把握してほしい。

⇒年3回、全員にアンケートを取り、いじめについての情報が寄せられた場合には、面接して聞き取りを行っています。何かあればいつでも相談に来よう、行くよう、折に触れ声をかけています。スクールカウンセラーやほっとルームの相談員の存在、電話やネットでの相談窓口なども伝えています。保護者の方が気付いたときには、すぐご連絡ください。

次ページに、宿題についての意見をまとめました。

- ・子どもが、あまり先生から怒られないからと、宿題をしないことがあります。宿題の徹底をお願いしたいです。
- ・宿題がまとめてたくさん出る時があるので、その時は辛いようです。分散して出していただけると助かります。
- ・教員が目を通しきれないのであれば宿題は減らして欲しい
- ・宿題や家庭学習を本人の意思に任せている部分が大きく、きちんとやっていない生徒がその必要性をあまり感じていないように感じます。やらない場合のペナルティややった場合のメリットをもっと感じられる体制にしてもいいのでは。
- ・(前略)宿題に出す物を間違えていたり、宿題をタブレットに掲示するのが遅かったり。帰宅後すぐに宿題をやりたいたい我が子が戸惑うことが多いので気の毒に感じています。
- ・宿題の目的を明確に子供に伝えて、理解した上で取り組ませてほしい

⇒発達段階で、宿題の意味合いは変わってくるため、自主学習や家庭学習の一つとして出されている場合は、提出は強制でないことがあります。ただ、トレーニングとして出したものでも、出した以上は担任が提出の有無や出来ばえを確認する責任があります。また、本当に必要な宿題か、量や提出日は適切かという点については、常に見直すようにしていきます。クラスルームに載せる宿題の連絡については、5時までには載せることを原則とします。

<全体に関わる部分だけ抜粋したご意見>

・(前略)持ち物の期限やその他学校生活に関わる内容を子供を通して保護者に伝える事が多いように感じる。基本的にはその方向で構わないが、ちゃんと伝えられない子もいるのでクラスルームなどに保護者宛にも記載して頂けるとありがたい。一見すると子供へのメッセージでも保護者に宛てた(気にかけての方がいい)内容と思われるものもあるが、相当気にしている方でないと感じにくいので混同させない方が良くかと思う。

⇒低学年の場合は、連絡帳代わりでもあるので、保護者の方も読むことを前提に載せていました。今後は、保護者向けの連絡は、シグフィで行います。

・学年やクラスによって、担任の得意・不得意などで普段の学校生活の様子を見れたり見れなかったりするの是不公平と感じる。(後略)

⇒偏りがないようにしていきます。

・(前略)相談できる先生がもっと身近にたくさんいたらいいなと思います、たとえばカウンセラーの方も部屋にだけでなく、訪問したり1人ひとり話を聞く時間を作ったり心のケアもしてくれたら親に話せない事もあったら話せるのかな、と思いました。(後略)

⇒ほっとルームの相談員は4年生全員と、スクールカウンセラーは5年生全員と毎年面談を行い、児童との関係作りに努めています。長期休業前には、様々な相談窓口を紹介し、児童のタブレットの「お気に入り」には、区の方でも相談窓口のアドレスを登録しています。児童の悩みが少しでも早く解決できるよう、学校の方でも力を尽くしていきます。